

事業名 **環境教育等推進事業**

政策	環境と調和する都市の構築	施策	人と地球にやさしい環境の創出	基本事業	環境教育・学習の推進		
部名	生活環境部	事業開始年度	- 年度	区分1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	環境室環境課	事業終了年度	- 年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市民
手段	1 環境講座の開催 (5回シリーズ) 2 えべつ環境広場の共催 (主催 :えべつ地球温暖化対策地域協議会) 3 エコ活動推進読本・教材・環境家計簿等の発行 4 その他小中生を対象とした出前講座、市民を対象とした環境学習会などの実施。
意図	環境講座等を通して、環境保全への意識改革がされ、保全への取り組みを行おうとする市民が増加する。 ・総合的な学習「でエコ活動読本等を使用し、環境の大切さを学ぶことにより、えべつの環境の理解が深まる。

事業量・コスト指標の推移		区分	単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	市民		人	122,568	122,138	122,138	121,705	
対象指標2								
活動指標1	環境関係イベント等の開催回数		回	16	18	21	30	
活動指標2	エコ活動推進読本の発行部数		部	930	610	1,000	800	
成果指標1	環境関係イベント等への参加者数		人	4,890	3,837	4,000	1,000	
成果指標2	環境学習をした年間児童生徒数		人	1,103	998	1,000	2,000	
単位コスト指標								
事業費計 (A)			千円	1,806	1,606	2,279	4,684	0
正職員人件費 (B)			千円	8,298	8,060	8,146	8,902	0
総事業費 (A) + (B)			千円	10,104	9,666	10,425	13,586	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)

H23年度まで緊急雇用創出事業にて行っていた「夏休み出前環境学校事業」を、H24年度より本事業の中で実施する。この出前環境学校事業では、環境教育の担い手となる環境教育活動推進員を新たに養成し、その推進員が児童会などで環境教育プログラムを実施する。

「買い物ゲーム」について、H22年度までは10校程度の実施であったが、H23年6月補正により、全校実施を目指すこととした。H24年度も同様に、全校実施を予定している。

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつた24年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 22年度もしくは23年度に「休止」「廃止」「終了」する事業
- 新規 : 24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低置下			